

様式1		令和5年度 清瀬市立清瀬第七小学校		学校評価計画	
学校の教育目標		○健康で強い子 ○思いやりのある子 ◎よく考える子		育成を目指す資質・能力及び特色ある教育活動	
目指す学校像(ビジョン)		5WA(輪・把・環・話・和)を力に！みんなのやる気で育つ七小		【育成を目指す資質・能力】 ○健康で強い子…すすんで健康保持増進に努める意欲、基礎的な運動の技能、健康についての知識 ○思いやりのある子…他者の気持ちを理解する力、共感できる力、他者との違いを認める力 ○よく考える子…基礎的な知識・技能、情報活用能力、問題発見・解決能力、自分の思いや考えを豊かに表現する力	
【目指す学校像】		児童が楽しく学べる学校、保護者・地域と共に児童を育てる学校、教職員が協力して主体的に働く学校		【特色ある教育活動】 ○学校図書館を活用した問題解決能力の育成…調べ学習室の充実と活用、タブレット端末などICT機器の活用促進 ○障害者理解の促進…通常学級と特別支援学級との交流学習、特別支援教室についての情報発信	
【目指す児童・生徒像】		主体的に学び、互いに認め合い、支え合い、高め合う児童			
【目指す教師像】		向上心をもち、協力しながら主体的に働ける教師			
前年度までの学校経営上の成果と課題		【成果】○図書資料やタブレット端末活用を活用した授業研究 ○学校ホームページによる情報発信と閲覧の啓発 ○コミュニティスクールへ向けた地域人材、資源の活用			
		【課題】○アセスメントに基づく情報活用能力の育成 ○体力向上を図る体育の授業改善、取り組みの一層の充実 ○コミュニティスクールとして地域協働で人間性を育む土台作り			

柱	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標(評価基準)	成果指標(評価基準)
確かな学力の向上	基礎的な知識・技能を身に付けさせるとともに、問題解決能力や情報活用能力を育成し、学力向上を図る。	「学ぶ楽しさ」「わかった、できた喜び」を再認識させるとともに、学びに向かう意欲が高められるような授業を実践する。	授業改善推進プランの作成などの取り組みを通して授業改善を行い、児童の学習に対する満足度を高める。	4 研究授業や授業改善推進プランの作成などの取組を通して授業改善を行った(全教員)	4 「学ぶ楽しさ」「わかった、できた喜び」を実感できた児童(90%以上)
				3 研究授業や授業改善推進プランの作成などの取組を通して授業改善を行った(教員の90%以上)	3 「学ぶ楽しさ」「わかった、できた喜び」を実感できた児童(80%以上)
				2 研究授業や授業改善推進プランの作成などの取組を通して授業改善を行った(教員の80%以上)	2 「学ぶ楽しさ」「わかった、できた喜び」を実感できた児童(70%以上)
				1 研究授業や授業改善推進プランの作成などの取組を通して授業改善を行った(教員の80%未満)	1 「学ぶ楽しさ」「わかった、できた喜び」を実感できた児童(70%未満)
豊かな心の育成	奉仕の心や互いを認め合える集団活動を通して児童の人間性を高める。	異年齢集団で活動する機会を通して、互いを認め合い、高めあう力を育成する。	縦割り班活動や学級活動で班や集団で活動する機会を計画的に実施する。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答(100%)	4 アセスメントの結果で情報活用能力の向上が認められた児童(90%以上)
				3 教職員の自己評価で、肯定的回答(90%以上100%未満)	3 アセスメントの結果で情報活用能力の向上が認められた児童(80%以上)
				2 教職員の自己評価で、肯定的回答(80%以上90%未満)	2 アセスメントの結果で情報活用能力の向上が認められた児童(70%以上)
				1 教職員の自己評価で、肯定的回答(80%未満)	1 アセスメントの結果で情報活用能力の向上が認められた児童(70%未満)
豊かな心の育成	思いやりのある児童の育成	児童が自他の良さを理解し、いじめをゆるさないという意識をもって生活できる学校にする。	いじめ調査を年に3回以上行い、実態を把握し早期発見・早期対応に務める。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答(90%以上100%未満)	4 異年齢活動で互いを認め合うことができた実感した児童(90%以上)
				3 教職員の自己評価で、肯定的回答(80%以上90%未満)	3 異年齢活動で互いを認め合うことができた実感した児童(80%以上)
				2 教職員の自己評価で、肯定的回答(80%未満)	2 異年齢活動で互いを認め合うことができた実感した児童(70%以上)
				1 教職員の自己評価で、肯定的回答(70%未満)	1 異年齢活動で互いを認め合うことができた実感した児童(70%未満)
健やかな体の育成	体力向上や健康維持・増進に取り組む習慣を身に付けさせる。	運動する楽しさを伝える教育活動を通して児童の体力向上を図る。	体育の授業だけでなく、朝や休み時間、体を動かす楽しさを伝え児童の運動への意識を高める。	4 いじめ調査を年4回以上実施	4 保護者の学校によるいじめ・人権に関する取り組みへの満足度(90%以上)
				3 いじめ調査を年3回以上実施	3 保護者の学校によるいじめ・人権に関する取り組みへの満足度(80%以上)
				2 いじめ調査を年2回以上実施	2 保護者の学校によるいじめ・人権に関する取り組みへの満足度(70%以上)
				1 いじめ調査を年1回以上実施	1 保護者の学校によるいじめ・人権に関する取り組みへの満足度(70%未満)
特別支援教育の充実	支援が必要な児童を早期に発見し、適切に支援する。	交流教育を通して、児童の豊かな人間性を育む。	年間計画に基づき、共同学習や交流を学期に1回以上(年3回以上)実践する。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答(100%)	4 体力が向上していると実感できた児童(90%以上)
				3 教職員の自己評価で、肯定的回答(90%以上100%未満)	3 体力が向上していると実感できた児童(80%以上)
				2 教職員の自己評価で、肯定的回答(80%以上90%未満)	2 体力が向上していると実感できた児童(70%以上)
				1 教職員の自己評価で、肯定的回答(80%未満)	1 体力が向上していると実感できた児童(70%未満)
本校の特色	地域との連携を深め、地域に開かれた学校を実現する。	地域・保護者の教育的資源を積極的に活用し地域の中の学校づくりを目指す。	学校支援本部との連携を図り、地域や保護者の人材活用を積極的に行う。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答(100%)	4 食事や健康について意識的に気をつけている児童(90%以上)
				3 教職員の自己評価で、肯定的回答(90%以上100%未満)	3 食事や健康について意識的に気をつけている児童(80%以上)
				2 教職員の自己評価で、肯定的回答(80%以上90%未満)	2 食事や健康について意識的に気をつけている児童(70%以上)
				1 教職員の自己評価で、肯定的回答(80%未満)	1 食事や健康について意識的に気をつけている児童(70%未満)
本校の特色	地域との連携を深め、地域に開かれた学校を実現する。	学校情報を地域・保護者に積極的に発信する。	ホームページの充実を行うために、休業日以外にできるだけ毎日更新を行う。	4 3回以上実施した学年の割合(90%以上)	4 交流及び共同学習に対する児童の満足度A(90%以上)
				3 3回以上実施した学年の割合(80%以上)	3 交流及び共同学習に対する児童の満足度A(80%以上)
				2 3回以上実施した学年の割合(70%以上)	2 交流及び共同学習に対する児童の満足度A(70%以上)
				1 3回以上実施した学年の割合(70%未満)	1 交流及び共同学習に対する児童の満足度A(70%未満)
本校の特色	地域との連携を深め、地域に開かれた学校を実現する。	地域・保護者の教育的資源を積極的に活用し地域の中の学校づくりを目指す。	学校支援本部との連携を図り、地域や保護者の人材活用を積極的に行う。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答(100%)	4 保護者の特別支援に対する肯定的評価(90%以上)
				3 教職員の自己評価で、肯定的回答(90%以上100%未満)	3 保護者の特別支援に対する肯定的評価(80%以上)
				2 教職員の自己評価で、肯定的回答(80%以上90%未満)	2 保護者の特別支援に対する肯定的評価(70%以上)
				1 教職員の自己評価で、肯定的回答(80%未満)	1 保護者の特別支援に対する肯定的評価(70%未満)
本校の特色	地域との連携を深め、地域に開かれた学校を実現する。	地域・保護者の教育的資源を積極的に活用し地域の中の学校づくりを目指す。	学校支援本部との連携を図り、地域や保護者の人材活用を積極的に行う。	4 全学年で、地域の人材を活用	4 児童の満足度の評価A(児童の90%以上)
				3 3分の2以上の学年で、地域の人材を活用	3 児童の満足度の評価A(児童の80%以上90%未満)
				2 3分の1以上の学年で、地域の人材を活用	2 児童の満足度の評価A(児童の70%以上80%未満)
				1 地域の人材の活用が未実施	1 児童の満足度の評価A(児童の70%未満)
本校の特色	地域との連携を深め、地域に開かれた学校を実現する。	学校情報を地域・保護者に積極的に発信する。	ホームページの充実を行うために、休業日以外にできるだけ毎日更新を行う。	4 更新が年間208回以上	4 保護者の情報発信に対しての肯定的評価(90%以上)
				3 更新が年間190回以上	3 保護者の情報発信に対しての肯定的評価(80%以上)
				2 更新が年間180回以上	2 保護者の情報発信に対しての肯定的評価(70%以上)
				1 更新が年間180回未満	1 保護者の情報発信に対しての肯定的評価(70%未満)